

川崎重工グループ「CSR報告書2012」についてのご意見を 磯辺剛彦 慶應義塾大学大学院教授に伺いました。



慶應義塾大学大学院教授
いそべ たけひこ
磯辺 剛彦

全体を通しての感想・評価

中期経営計画の最終年ということもありますが、報告書全体を通してストーリー性やメッセージ性が強く打ち出されています。とくに「環境への取り組み」と「社会貢献」については、川崎重工グループが目指す環境経営の姿がとても明確に示されています。さらに、CSR課題項目の取り組みに対する自己評価について、これまでも社内的な取り組み項目への評価は高かったのですが、今回は株主や顧客など、社外との関係についての項目の評価も高くなっています。地道なCSRの取り組みが完成形に近づいているものと評価できます。

ただ、全社取り組み項目とカンパニー別取り組み項目の評価を比較することができません。全社と各カンパニーの評価項目の比較分析などが、今後の課題として残されているようです。

B to Bブランドの取り組み

経営トップのメッセージの中で言及されていますが、2012年4月に設立されたマーケティング本部には大きな役割が期待されています。グローバル時代においては、たとえB to B企業であってもマーケティング能力が求められてい

ます。川崎重工グループが売っているのは製品でも技術でもなく、顧客の問題を解決するソリューションです。そこでは顧客ニーズを見つけ出し、その解決策を提案し、顧客満足を高めることが求められます。

川崎重工グループの技術力

川崎重工グループの各カンパニーの事業領域はまったく違っていますが、環境やエネルギーのソリューション技術を保有しているところは共通しています。しかも、その技術は世界の最先端のものです。さらに、それぞれの技術を単独ではなく有機的に組み合わせることによって高い価値を社会に提供できます。そのような技術の組み合わせによって、具体的にどのような価値を社会に提供できるかを示すことも必要です。その中でも、東日本大震災を教訓に生まれた分散型のエネルギーシステムのコンセプトはとてユニークな価値を提供しています。

有識者ダイアログについて

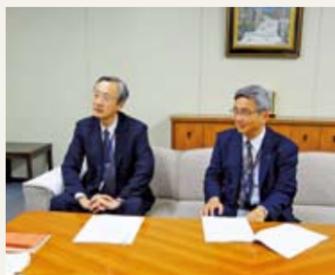
初めて開催された有識者ダイアログの中で、たくさんの貴重な意見が出されています。各有識者に共通している意見は、CSRと事業を結びつける取り組みを求めていることです。この報告書に描かれている「環境ビジョン2020」は、川崎重工グループにとって環境経営そのものがコア・コンピタンスになること、そして「Global Kawasaki」のブランドの根幹であることを示しています。企業に対する社会からの環境経営の要請は、川崎重工グループにとって重大な事業機会であることを認識すべきだと思います。

第三者意見を受けて

磯辺先生には有識者ダイアログでも貴重なご意見をいただきましたが、CSR報告書への第三者意見ということで当社グループの活動に対し改めて一定の評価を頂戴し感謝しております。今後の課題についてはご指摘いただいたことを社内でも共有し、幅広い関係者で話し合いながら前向きに推進していく所存です。

特に事業活動に関しましては、「お客様課題のソリューション」と「川崎重工グループが保有する知的資産の有機的な組み合わせ」という重要な部分について示唆をいただきました。私どもがどのような社会を目指し、どのような新しい価値を提供しようとしているのか、今後さらに積極的にお伝えしていきたいと思っております。

川崎重工工業株式会社
CSR推進本部 本部長・執行役員 **橋本 芳純** (写真左)
CSR部 部長 **福田 豊** (写真右)



会社概要

川崎重工工業株式会社

設立年月日 | 1896年10月15日

本社所在地 | 東京本社

〒105-6116 東京都港区浜松町2丁目4番1号
(世界貿易センタービル)

神戸本社

〒650-8680 神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号
(神戸クリスタルタワー)

代表者 | 取締役社長 長谷川 聡

資本金 | 104,484百万円(2012年3月31日現在)

発行済株式総数 | 1,671,892,659株(2012年3月31日現在)

売上高 <連結> 1,303,778百万円(2012年3月期)
<単体> 1,003,390百万円(2012年3月期)

従業員数 <連結> 33,267人(2012年3月期)
<単体> 14,617人(2012年3月期)

事業所一覧

国内事業所

神戸本社	東北支社	沖縄支社	兵庫工場	播磨工場
東京本社	中部支社	岐阜工場	西神戸工場	坂出工場
東京事務所	関西支社	名古屋第一工場	西神戸工場	
技術研究所	中国支社	名古屋第二工場	明石工場	
北海道支社	九州支社	神戸工場	加古川工場	

海外事務所

北京事務所
台北事務所
デリー事務所
モスクワ事務所

海外主要関係会社

Kawasaki Heavy Industries (U.S.A.), Inc.	Kawasaki Machine Systems Korea, Ltd.
Kawasaki Motors Corp., U.S.A.	Flutek, Ltd.
Kawasaki Precision Machinery (U.S.A.), Inc.	武漢川崎船用機械有限公司
Kawasaki Motors Manufacturing Corp., U.S.A.	川崎精密機械(蘇州)有限公司
Kawasaki Rail Car, Inc.	川崎重工(大連)科技開発有限公司
Kawasaki Robotics (U.S.A.), Inc.	川崎重工諮詢(上海)有限公司
KCMA Corporation	川崎重工産業機械貿易(上海)有限公司
Canadian Kawasaki Motors Inc.	川崎精密機械商貿(上海)有限公司
Kawasaki do Brasil Indústria e Comércio Ltda.	川崎機器人(天津)有限公司
Kawasaki Motores do Brasil Ltda.	川崎重工業(香港)有限公司
Kawasaki Heavy Industries (UK) Ltd.	Kawasaki Motors Enterprise (Thailand) Co., Ltd.
Kawasaki Precision Machinery (UK) Ltd.	Kawasaki Gas Turbine Asia Sdn. Bhd.
Kawasaki Robotics (UK) Ltd.	KHI Design & Technical Service Inc.
Kawasaki Gas Turbine Europe GmbH	Kawasaki Motors (Phils.) Corporation
Kawasaki Robotics GmbH	Kawasaki Heavy Industries (Singapore) Pte. Ltd.
Kawasaki Heavy Industries (Europe) B.V.	PT. Kawasaki Motor Indonesia
Kawasaki Motors Europe N. V.	India Kawasaki Motors Pvt. Ltd.
Kawasaki Heavy Industries Middle East FZE	Kawasaki Motors Pty. Ltd.

国内主要関係会社

(株)KCM	川重ジェイ・ビー・エス(株)	川重原動機工事(株)
(株)KCMJ	アルナ輸送機用品(株)	川重艦艇エンジンサービス(株)
川重商事(株)	川重車両テクノ(株)	(株)アーステクニカ
川崎油工(株)	川重車両コンボ(株)	川崎エンジニアリング(株)
(株)カワサキライフコーポレーション	札幌川重車両エンジニアリング(株)	KEE環境サービス(株)
川重テクノロジー(株)	(株)日本除雪機製作所	川重ファシリテック(株)
ベニックソリューション(株)	日本飛行機(株)	(株)アーステクニカM&S
川重東京サービス(株)	川重岐阜エンジニアリング(株)	(株)カワサキモーターズジャパン
川重サービス(株)	(株)ケージーエム	(株)ケイジェス
(株)ケイキャリアパートナーズ	川重岐阜サービス(株)	(株)テクニカ
川重神戸サポート(株)	川重冷熱工業(株)	(株)ケイテック
川重マリンエンジニアリング(株)	川重明石エンジニアリング(株)	ユニオン精機(株)
カワサキテクノウェーブ(株)	(株)カワサキマシンシステムズ	カワサキロボットサービス(株)